

緊急地震速報! そのときどうする?

緊急地震速報とは、地震発生後、大きな揺れが到達する前に、「もうすぐ大きな揺れが来る」と知らせる警報です。緊急地震速報が鳴ってから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません!

**緊急地震速報
が鳴ったら**

**最優先で
身の安全を確保!**

机やテーブルの下に
隠れる



丈夫な机やテーブルの下(物が「落ちてこない・倒れてこない」場所)に隠れ、身の安全を確保する。机などの脚をしっかりとつかんで強い揺れに備える。

机やテーブルが近くにない場合

屋内にいるとき 「その場にあるもの」で
頭を守る

枕やカバン、買い物かごなど、その場にあるもので頭を守り、何もないときは、上着で頭を覆うか、手で頭を守る。物が「落ちてこない・倒れてこない」場所に移動し、身をかがめる。

屋外にいるとき 危険な場所から
離れる

ブロック塀、自動販売機、古い建物などのそばから離れる。ガラスや看板、瓦などの落下物に注意して、カバンなどで頭を守り、広いところに移動する。

災害からあなたと家族を守る

**命の
パスポート**

シリーズ 170

知っておこう!

**こんなときに
避難所は開設します**

避難所は、地震発生時や、台風などによる土砂災害・浸水害の恐れがあるときに開設します。差し迫った災害から身を守るためにだけでなく、被災者の生活場所、災害時の支援拠点(物資の配布など)としての役割を果たします。

●震度5弱以上の地震発生時

市内で震度5弱以上の地震が発生した場合に、全小学校区で避難所を開設します。

●風水害による避難情報発令時

気象庁の発表を元に、市が地区を指定して避難情報(「高齢者等避難」「避難指示」など)を発令し、避難所を開設します。

※上記以外でも、被災状況などにより避難所を開設する場合があります。

★避難所はお住まいの校区の小学校です
(北小校区はメイプルホール、萱野北小校区は第二中学校)